

# 作業環境の改善に向けた第3回アンケートの結果の取り組み状況

資料3  
2013年11月20日  
東京電力(株)

- 作業員の方から頂いたご要望全て項目について対応を行っていることを確認。
- なお、「対応中」、「対応方針検討中」の項目について、対策を講じることにより、「対応済み」となるよう、今後も進捗確認を実施。

項目		要望件数:53件	対応済み:35件 (内17件は継続的 に対応が必要)	対応中:17件	対応方針検討中 :1件
通勤・移動	構外	4	4	-	-
	構内	4	3	1	-
	共通	3	3	-	-
現場環境	放射線管理	7	6	1	-
	作業安全	6	3	3	-
	除染・線量低減	1	1	-	-
	避難	1	1	-	-
休憩・食事 環境	設備	6	2	3	1
	その他	3	3	-	-
健康管理	診療所	2	2	-	-
就労環境	賃金・手当関連	5	-	5	-
	仕事・雇用の安定性	3	-	3	-
	労働時間	3	2	1	-
線量管理	APD不正使用について	1	1	-	-
その他	工期	1	1	-	-
	携帯電話	1	1	-	-
	モラル	2	2	-	-

## 改善要望事項・改善の方向性・実施時期

項目	改善要求事項・意見	現在の取り組み状況(H25年11月時点)	実施状況	ボトルネック	目標時期
構外	バスのサイズが小さい(大型バスにして欲しい)	時間帯による混雑状況を考慮し、構内巡回バスは座席の少ない車輛、構外巡回バスは座席の多い車輛で運転を継続しており、10/29からはサマータイム終了後の朝の混雑を考慮した増便を実施しましたのでご利用願います。(Jヴィレッジ～1F間)	済 (継続的に 対応中)	-	-
	バスが混む時間(特に朝の会社時)や休日に便数を増やして欲しい				
	東電社員のみ一般作業服用バスのるのは不公平なので改善して欲しい	一般作業服用バス及びタイベック着用バスに協力企業の皆さまも利用可能であることの表示や安全推進連絡会で周知を実施しました。入退域管理施設運用後は構外バスは全て一般作業服バスに変更しました。	済	-	-
	Jヴィレッジの駐車場が狭い。また、路面状況も悪いので、改善して欲しい	Jヴィレッジ全駐車場駐車可能台数はH25年10月末現在も約2000台です。H25年6月30日に入退域管理機能がJヴィレッジから1Fに移転したため、Jヴィレッジの駐車車両数は減少しており、駐車台数の多い時間帯でも駐車場によっては余裕がある状態です。路面状況が悪い部分については、これまでも整地を実施しておりますが、ある程度の期間が過ぎると走行路が傷んでしまうため、継続して改修を実施してまいります。	済 (継続的に 対応中)	-	-
通勤・移動 構内	免震重要棟の駐車場を広くして欲しい	H25年7月以降は、免震棟直前駐車場は満車状態であるものの、駐車場北側は空車が多い状況です。原因として入退域管理施設運用開始に伴い、 ①APD返却のための免震棟立ち寄り車両の減少。 ②構内循環バスの運用により、作業車両の減少。 ③構外から入所する車両の減少。 の効果があつたと考えられます。 現在、作業員の皆さまには、免震棟前駐車場の使用頻度の少ない車両の移動を継続して依頼させていただいております。今後も引き続き、構内車両と駐車場の運用改善を推進してまいります。	済 (継続的に 対応中)	-	-
	車両が汚れてしまうので、洗車場を設置して欲しい	個別に対応してまいりたいと思いますので、資材班(資材G)にご相談願います。 (何卒よろしく願いいたします。 (10月31日開催の1F安推運の席で周知。))	済	-	-
	車検に出せないで車両メンテナンスを実施できる場所が欲しい	「構内専用車のための整備工場」設置に向けて、構内に用地を確保しました。平成26年4月からの運用開始を目指し、平成25年8月30日から新築工事に着手しました。	対応中	オイルについては、 廃油発生を極力抑える 為に交換ではなく 継ぎ足しで対応予定	H26年3月末竣 工予定
	構内巡回バスを運用して欲しい	入退域管理施設運用開始に伴い、企業厚生棟・登録センター・5/6号S/B・免震重要棟への移動については当社が構内巡回バス(一般作業服バス)を運行しております。	済	-	-
	共通	車両スクリーニング時間を短くして欲しい	至近の取り組みとして、混雑状況に対応した測定員のシフト変更を実施しております。最近(10/21～25)の待ち時間(最大)は、大型車(生コン車、ダンプ、トラック等)で10～35分程度、乗用車で15～35分程度です。ただし、工事車両が多い場合には2時間30分待ちのケースもあるため、車両の入退構は物資搬入等必要最低限にいただき、人員輸送は極力構内循環バスや構内専用車両で実施していただきますよう、お願いいたします。なお、入退域管理施設竣工に併せて、一般車両の汚染検査の時間制限は中断しております。	済 (継続的に 対応中)	-
一般車両等は車両スクリーニングの時間帯に制限があることから待機時間が増えてしまうので、制限を見直して欲しい					
車両スクリーニングはタイヤだけでいいのではないか	構内のスクリーニングは、法令に基づく汚染検査になるため全面スクリーニングが必要なのでご理解をお願いいたします。構外のスクリーニングは、除染電離則に準じて協力企業毎のルールを策定の上、セルフスクリーニングの実施をお願いいたします。	済			

## 改善要望事項・改善の方向性・実施時期

項目	改善要求事項・意見	現在の取り組み状況(H25年11月時点)	実施状況	ボトルネック	目標時期	
放射線管理	装備適正化エリアを拡大して欲しい (全面マスクなしで作業を実施したい)	全面マスク着用省略エリアの拡大については、空气中放射性物質濃度が全面マスク着用基準を十分に下回っていることに加え、構外の除染作業のマスク基準(除染電離則)も考慮した運用ルールで、段階的に防護装備を適正化し、作業員の負荷軽減、作業性向上を図っております。全面マスク着用省略エリア内で、ダストの舞い上がりが少ない作業(土壌等のはぎ取り等の作業は不可)を行う場合は、作業負荷の少ない使い捨て式防塵マスク(DS2)が着用可能です。H25.5.30から「1～4号機周辺・タンクエリア・瓦礫保管エリアを除くエリア」、H25.10.7から「5、6号機建屋内」を全面マスク着用省略エリアに設定しました。H25.11.11から、「がれき保管テント等がある北側エリア(がれき保管エリア)」を全面マスク着用省略エリアに設定しました。	対応中	タンクエリアについては、タンク周辺地表面のフェーシング対策等の実施により、全面マスク着用省略エリアに設定	平成27年度末	
	マスクが臭い・汚れているので、清掃して欲しい または、個人管理にして欲しい	入退域管理施設運用開始後にはマスク洗浄装置を設置し、アルコール消毒に加え、更に水洗いによる洗浄も開始。また、H25年5月30日からは、全面マスク着用省略エリアを拡大し、高粉塵作業以外の作業を行う場合は、全面マスクではなく、常に新品の使い捨て式防塵マスク(DS2)が使用可能。	済	-	-	
	現場用の靴が汚れている物が多いので新しい物にして欲しい	屋外での使用頻度が多いため、外観の汚れが目立つものもございますが、ウェスによる拭き取り等により、極力汚れを除去したものをお使いいただけるように対応してまいります。	済 (継続的に 対応中)	-	-	
	現場用の靴のサイズが少ないので増やして欲しい	作業員数の増加により、一時的に作業靴の不足が発生しておりましたが、H25年3月以降、約400足の補充を行い、不足状態の解消に努めております。サイズ別の使用状況、在庫状況を随時確認し、使用頻度の多いサイズを中心に不足のないように配備してまいります。さらに、入退域管理施設運用開始時にも新しい作業靴を4,000足追加し、その後、毎月500足程度の補充をしております。				
	穴が空いているものがあるので新しい物にして欲しい	作業靴の不良については、日々の目視確認を徹底いたします。また、靴底滑り止めの摩耗状況についても、H25年5月16日より目視確認を開始いたしました。なお、借用時に穴あき等の不良品があった場合は、作業靴ラックに戻さず、装備配備エリアの管理員にお伝え願います。さらに、不良品があった場合の管理員への連絡という現場掲示について、H25年6月13日に免震重要棟、各休憩所に設置しました。				
	下着等装備品の洗濯をきちんと実施して欲しい	H24年8月より、下着、帽子の洗濯処理を開始し、破損、汚れ等の目視確認や汚染確認を行っております。極力汚れや破損のないものをお使いいただけるように対応してまいります。	済	-	-	
	屋内外現場のエリア毎に、線量表示(電光掲示板など)を実施して欲しい	線量率が比較的低い各建屋の出入口(タービン建屋大物搬入口など11箇所)を選定し、H25年5月31日からボードに線量率を掲示して適宜データを更新する運用を開始しました。	済	-	-	
現場環境	構内の道路が悪いので整備して欲しい	構内道路につきましては、通行に支障があり補修が必要と判断された部分について、逐次、補修工事を実施しております。通行に支障のある場所等がございましたら、毎週開催されている安全推進連絡会の場で受け付けておりますのでご連絡願います。	済 (継続的に 対応中)	-	-	
	仮設配管が多く、足場が悪いので改善して欲しい	発電所の構内では、現在でも多くの仮設配管等が布設されています。これらの仮設配管の多くは、震災以降、原子炉や燃料プールの注水冷却、電源復旧等の緊急事態対応等の必要性から布設されているもので、早々の撤去等の実施は難しい状況にあります。主に多くの方が常駐する場所等については、現場の整理・整頓の徹底に、継続して努めてまいります。今後も皆さまからのニーズ等を踏まえ、その必要性、公共性等を考慮して改善してまいります。なお、お気づきの場所等がございましたら、毎週開催されている安全推進連絡会の場で受け付けておりますのでご連絡願います。	済 (継続的に 対応中)	-	-	
	照明が少なく、現場が暗いので、改善して欲しい	作業員の皆さまからのニーズに応じて、共通的に使用する道路などの照明の復旧、設置を実施しております。汚染水タンクエリアについて、パトロール強化等のために平成25年10月より順次拡大予定です。	対応中	-	H25年度中	
	クールベスト着用のルールを明確にして欲しい	クールベストの着用は、目安として作業場所でWBGTが25℃以上になる可能性がある場合に着用するルールとなっています。(第68回災害復旧安全推進連絡会で周知:H24年7月26日)	済	-	-	
	緊急時の構内一斉放送が聞こえない	構内への一斉放送設備は、スピーカーの増設を含め、復旧を進めております。現場や作業の状況等により、聞き取り難い場合があることから、繰り返しの放送や携帯電話等での連絡、スピーカー付きパトロール車による放送を実施しております。構内の一斉放送が聞こえるエリアとして、入退域管理棟を追加(H25年9月)しました。今後は、海側エリアを中心に設備の改善を実施(H26年度)する予定です。今後も設備の健全確認として設備点検を継続していきます。	対応中	-	H26年度末	
作業安全	ページングは構内全域で聞こえるのか	ページングが聞こえるエリアを順次拡大しております。今後の更なる復旧については皆様からの要望等を踏まえH27年度を目途に下記を実施予定です。なお、設備増設に応じたエリア拡大等については個別に対応していきます。 ・26年度 タンクエリア等 ・27年度 屋外エリア(1-4号海側他)等	対応中	-	H27年度末	
	除染・線量低減	1～4号機建屋内外の線量を低減して欲しい	既存技術・装置や研究開発で開発した遠隔除染装置を活用した原子炉建屋内のガレキ類撤去作業、除染作業、遮へい体の設置等により、計画的に線量低減を実施しております。現在、1号機原子炉建屋1階のガレキ撤去作業、2号機原子炉建屋1階の干渉物等撤去作業が完了しました。現在、2号機除染作業の準備中です。また、3号機原子炉建屋1階のガレキ撤去作業を実施中(H25年11月～12月)です。1月より除染作業を開始する予定です。	済 (継続的に 対応中)	-	-
	避難	津波発生時の避難の目安として、海拔や避難ルート表示を行って欲しい	津波発生時を含む、避難方法については、退避指示が出された場合の退避方法を定める共に、避難ルートを示した「指定避難場所一覧表」(地図)を各社に配布し、作業員への周知と事務所、休憩所等の主要な箇所への掲示が実施されています。H25年6月に「指定避難場所一覧表」について、海拔を追記し、再配布を実施しました。	済	-	-

## 改善要望事項・改善の方向性・実施時期

項目	改善要求事項・意見	現在の取り組み状況(H25年11月時点)	実施状況	ボトルネック	目標時期
休憩・食事環境	休憩所が狭いため広くしてほしい	大型休憩所の詳細設計を実施中です。(基本設計:8/21完了,着工:1月予定) 入退域管理施設との関係を考慮した配置計画、各フロアの平面計画を検討中です。	対応中	-	H26年12月
	食事スペースを確保してほしい				
	手洗い場を設置してほしい				
	自動販売機、売店、食堂を設置してほしい	自動販売機が設置できるよう、関係箇所と協議しております。	対応方針検討中	ゴミの廃棄処分	H25年度中運用開始目途
	電子レンジを設置してほしい	電子レンジは電源容量を踏まえ、事務本館旧緊対室、企業C厚生棟、西門研修棟、5-6号サービス建屋休憩所、登録センターの各休憩所に計6台設置しました。	済	-	-
	5・6号側にトイレ(大)を増やしてほしい	H25年4月8日から、隣接女子トイレを1箇所利用可能になりましたので、ご利用願います。	済	-	-
その他	残飯などのゴミを処理できるようにしてほしい	各休憩所で発生した生ゴミについては、衛生上の観点から各元請企業単位で集約後、袋を二重にいただき、当社燃料技術部倉庫に運搬していただく運用にしております。その後当社でまとめて処理いたします。	済	-	-
	休憩所・トイレが汚いので清掃してほしい	休憩所の清掃は、毎日実施しております。なお、共用スペース・廊下・トイレについては実施しておりますが、各企業の方が占有しているエリアについては、使用者の方に実施していただきますようお願いいたします。	済	-	-
	1F構内で飲食することに対して内部被ばくの不安がある	休憩所をご利用されている作業員の皆さまに少しでも安心していただけるように、構内休憩所の表面汚染や空気中放射性物質濃度の測定結果(毎日)を各休憩所に掲示する運用を実施しております。 構内休憩所の表面汚染や空気中放射性物質濃度の測定結果は、いずれの休憩所においても検出されておきませんので、安心してご利用いただける室内環境を維持しております。	済	-	-
健康管理	場所が遠くて利用しづらい	H25年6月30日より1F正門脇の「入退域管理施設」へ移転しました。入退管理施設内外に案内表示を掲示し利便性向上に努めております。	済	-	-
	元請企業に注意されたり、後に不適合などになる可能性があるため、診療所を利用しづらい	元請企業に対し診療所利用促進について周知を実施しました。ご利用して頂ける方は増えてきていますが、作業員の方のニーズを踏まえて、必要に応じ追加の対策を検討いたします。	済 (継続的に対応中)	-	-

## 改善要望事項・改善の方向性・実施時期

項目	改善要求事項・意見	現在の取り組み状況(H25年11月時点)	実施状況	ボトルネック	目標時期	
就労環境	賃金・手当関連	手当を支給(増額)して欲しい	対応中	-	12月発注分～	
	賃金が下がったので増額して欲しい	賃金や手当の額や支払いにつきましては、作業員の皆さまと雇用主さまとの契約に基づくものでありますが、当社といたしましても、適切な労働契約と、適正な賃金の支払いが行われるよう、元請企業に対し、作業員の方の労働条件の確認や、賃金内容の説明要請などを実施しました(平成25年5月28日)。また、当社としても元請会社さまの対策がしっかりと行われているか定期的に調査を実施してまいります。				
	東電あるいは元請が払っている手当を教えてください	また、検診費用の個人負担や違法派遣・偽装請負について、雇用主さま及び作業員の皆さま向けのパンフレット作成や講習会の開催等、適切な労働契約等の周知をさせていただきます。				
	東電あるいは元請から手当を直接支給して欲しい	今後も同様の事例があり、ご自身では解決が難しい場合、労働条件全般に関する相談窓口を設置しておりますので、是非ご利用いただけます。ご相談内容を含め、ご相談者のプライバシー保護・秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。				
	会社間での手当・待遇の違いを是正して欲しい	○労働条件等に関するご相談 ■当社に相談したい場合 担 当: 東京電力㈱資材部 実際に現場に掲示されるものには連絡先が記載されております。 ■当社以外の第三者にご相談したい場合 福島第一原子力社外相談窓口 担 当: 鈴木 正勇 弁護士(濱田法律事務所) 実際に現場に掲示されるものには連絡先が記載されております。				
仕事・雇用の安定性	震災前に比べ仕事が減っているし安定していないので改善して欲しい	※相談者の許可がない限り、氏名及び連絡先等の相談者が特定される事項は、当社に対して告知しないことになっておりますので、安心してご相談ください。	対応中	-	11月～	
競争入札により仕事の安定性がなくなり、地元雇用にも影響が出ているので改善して欲しい	■行政にご相談したい場合 福島労働局総合労働相談コーナー 電 話: 024-536-4600(受付時間: 平日 9:00～16:00)					
線量が増えてきたので、継続して仕事があるのか不安がある	上記に加えて、12月発注分以降の件名に対し、敷地内作業に適用する設計上の労務費割増分の増額(1万円/日→2万円/日)を実施いたします。 今後も継続して作業員の方に適正な手当が行き渡る仕組みを検討してまいります。					
労働時間	通勤時間に加え、作業時間の長期化や拘束時間が長く改善して欲しい	※相談者の許可がない限り、氏名及び連絡先等の相談者が特定される事項は、当社に対して告知しないことになっておりますので、安心してご相談ください。	済	-	-	
	職場の人員不足のため、休みがとりづらい	有害作業業務がの時間外が2時間を超えないように協力企業各社さまへ改めて周知を実施しました。	対応中	-	11月～	
	元請・所属会社の対応に不満があるので是正指導して欲しい	上記の通り、労働条件全般に関する相談窓口を設置しておりますので、是非ご利用いただけます。ご相談内容を含め、ご相談者のプライバシー保護・秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。	済 (継続的に 対応中)	-	-	
線量管理	APD不正使用について	APDの不適切な利用を防止するため、胸の部分が透明のカバーオールについて、全作業員の方に着用いただく運用をH25年2月25日から開始いたしました。APD不正使用に対する再発防止対策(APD所持確認、ガラスバッチ等との線量データの比較など)を今後も継続し、APD不正使用の防止に努めてまいります。不正使用が認められた場合には、相談窓口までご連絡をお願いいたします。	済 (継続的に 対応中)	-	-	
その他	工期	工期が短い	発注部門・契約部門が連携することによって受注から着工までのリードタイムの確保に努めております。作業員の皆さまにとって過度な負担とならないように考慮しながら工程を組んでまいります。	済 (継続的に 対応中)	-	-
	携帯電話	au以外の携帯電話の電波が悪い	改善工事が完了(6/20)し、以下の通り電波状況が改善しました。まだ電波が弱いエリアがあるため、今後更なる改善工事を通信事業者と共に実施してまいります。 ・免震重要棟は建物内全体で通話可能(遮蔽のために電波状況は弱い) ・屋外は全体的に通話エリアが拡大(電波強度が安定) ・多くの方が利用になる正門、西門付近は問題なく通話可能 ・入退域管理施設の救急医療室の電波強度の改善のため、室内アンテナを試験的に取付け(9月)たが遮蔽の影響から電波を増幅できず。屋外にアンテナを設置し救急医療室に引き込む事を検討 ・今後新設する事務棟も遮蔽が厚くなることが予想されるため対応を検討中。	済 (継続的に 対応中)	-	-
	モラル	作業員のモラルが低下しているので是正指導して欲しい	モラル向上のため、頂いたご意見を元請会社さまに周知させていただきました。(平成25年6月)	済	-	-
	東電社員の態度が悪い	モラル向上のため、頂いたご意見を社員に周知させていただきました。(平成25年6月)	済	-	-	